



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 株式会社北洋銀行 上場取引所 東 札
 コード番号 8524 URL <https://www.hokuyobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安田 光春
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 野際 斉 (TEL) 011-261-1311
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	135,620	△1.7	15,767	23.8	9,422	24.5
2020年3月期	138,035	△0.2	12,726	△35.7	7,564	△46.5

(注) 包括利益 2021年3月期 35,241百万円 (－%) 2020年3月期 △5,969百万円 (－%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	24.25	24.23	2.2	0.1	11.6
2020年3月期	19.39	19.38	1.8	0.1	9.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	11,858,207	440,636	3.6	1,122.97
2020年3月期	9,988,041	409,476	4.0	1,042.48

(参考) 自己資本 2021年3月期 435,971百万円 2020年3月期 405,720百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,166,084	△171,637	△32,276	2,595,570
2020年3月期	106,377	△52,552	△15,777	1,633,397

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	ー	5.00	ー	5.00	10.00	3,895	51.5	0.9
2021年3月期	ー	5.00	ー	5.00	10.00	3,895	41.2	0.8
2022年3月期(予想)	ー	5.00	ー	5.00	10.00		42.6	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,700	△6.4	6,500	△34.6	4,000	△38.6	10.29
通期	126,600	△6.6	14,100	△10.5	9,100	△3.4	23.42

中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	399,060,179株	2020年3月期	399,060,179株
2021年3月期	10,832,544株	2020年3月期	9,874,462株
2021年3月期	388,547,813株	2020年3月期	389,956,050株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	103,998	△4.3	14,119	11.8	8,815	5.9
2020年3月期	108,730	△0.2	12,627	△34.5	8,321	△38.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	22.68	22.67
2020年3月期	21.33	21.32

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	11,823,850	422,482	3.5	1,088.01
2020年3月期	9,962,798	394,431	3.9	1,013.26

(参考) 自己資本 2021年3月期 422,398百万円 2020年3月期 394,347百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	49,200	△7.0	7,200	△24.6	4,800	△27.9	12.35
通期	96,000	△7.6	14,200	0.5	9,500	7.7	24.45

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は将来の見通しが不透明な新型コロナウイルス感染症拡大の影響など様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当行では、投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会等を開催しています。説明会の資料等については、開催後当行ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20

※2021年3月期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の決算につきましては、経常収益は1,356億円と前年比24億円減少いたしました。

経常費用は1,198億円と前年比54億円減少いたしました。その結果、経常利益は157億円と前年比30億円増加し、親会社株主に帰属する当期純利益は94億円と前年比18億円増加いたしました。

なお、セグメントの状況につきましては、銀行業の経常収益は1,039億円、経常利益は141億円となりました。また、リース業の経常収益は295億円、経常利益は7億円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 主要勘定残高（連結）

2021年3月末の総資産は、11兆8,582億円と前年比1兆8,701億円増加（18.7%）いたしました。貸出金は、7兆3,674億円と前年比7,082億円増加（10.6%）いたしました。有価証券は、1兆5,052億円と前年比2,078億円増加（16.0%）いたしました。

預金・譲渡性預金は、9兆9,720億円と前年比1兆402億円増加（11.6%）いたしました。

純資産は、4,406億円と前年比311億円増加（7.6%）いたしました。

(単位：億円)

	2020年3月末	2021年3月末	増減
総資産	99,880	118,582	18,701
貸出金	66,591	73,674	7,082
有価証券	12,974	15,052	2,078
預金・譲渡性預金	89,318	99,720	10,402
純資産	4,094	4,406	311

② リスク管理債権（連結）

2021年3月末のリスク管理債権は、731億円と前年比16億円増加いたしました。

また、リスク管理債権比率（リスク管理債権が貸出金に占める割合）は、0.99%と前年比0.08ポイント改善いたしました。

(単位：億円)

	2020年3月末	2021年3月末	増減
破綻先債権	34	20	△13
延滞債権	585	585	△0
3ヵ月以上延滞債権	5	2	△3
貸出条件緩和債権	89	123	33
リスク管理債権合計 (貸出金に占める割合)	715 (1.07%)	731 (0.99%)	16 (△0.08%)

③ 有価証券の評価損益（連結）

2021年3月末の有価証券の評価損益は、1,231億円の評価益となり、前年比350億円増加いたしました。内訳としては、株式の評価益が1,239億円と前年比377億円増加、債券の評価益が15億円と同74億円の減少、その他は23億円の評価損となり同48億円増加いたしました。

(単位：億円)

	2020年3月末	2021年3月末	増減
その他有価証券	880	1,231	350
株式	862	1,239	377
債券	90	15	△74
その他	△72	△23	48
日経平均株価（円）	18,917.01	29,178.80	10,261.79
長期国債利回（％）	0.005	0.120	0.115

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度に比べ9,621億円増加し2兆5,955億円となりました。これは、預金及び借入金の増加等により、営業活動によるキャッシュ・フローが1兆1,660億円の収入（前年比1兆597億円増加）となり、有価証券の取得による支出等により、投資活動によるキャッシュ・フローが1,716億円の支出（前年比1,190億円減少）となり、劣後特約付借入金の返済による支出等により、財務活動によるキャッシュ・フローが322億円の支出（前年比164億円減少）となったことによるものです。

(単位：億円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
現金及び現金同等物の期首残高	15,953	16,333	380
現金及び現金同等物の期末残高	16,333	25,955	9,621
現金及び現金同等物の増減額	380	9,621	9,241
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,063	11,660	10,597
投資活動によるキャッシュ・フロー	△525	△1,716	△1,190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△157	△322	△164

(4) 今後の見通し

次期の業績の見通しは、連結ベースで経常収益1,266億円、経常利益141億円、親会社株主に帰属する当期純利益91億円の予想としております。

なお、この業績予想は当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、将来の見通しが不透明な新型コロナウイルス感染症拡大の影響など様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,652,447	2,625,082
コールローン及び買入手形	1,101	544
買入金銭債権	13,775	14,224
商品有価証券	4,275	3,711
有価証券	1,297,414	1,505,246
貸出金	6,659,161	7,367,433
外国為替	7,682	8,569
リース債権及びリース投資資産	53,128	53,166
その他資産	193,230	178,695
有形固定資産	80,924	77,252
建物	33,782	31,851
土地	34,985	32,898
リース資産	2,331	2,181
建設仮勘定	1,335	1,346
その他の有形固定資産	8,489	8,975
無形固定資産	6,490	4,936
ソフトウェア	6,038	4,512
その他の無形固定資産	451	423
退職給付に係る資産	—	814
繰延税金資産	723	290
支払承諾見返	50,290	55,942
貸倒引当金	△32,604	△37,704
資産の部合計	9,988,041	11,858,207
負債の部		
預金	8,855,838	9,900,963
譲渡性預金	75,996	71,077
売現先勘定	3,875	13,402
債券貸借取引受入担保金	1,136	251,108
借入金	484,200	1,030,491
外国為替	142	51
その他負債	81,105	60,344
賞与引当金	1,604	1,670
株式給付引当金	93	164
退職給付に係る負債	636	548
睡眠預金払戻損失引当金	2,330	1,889
ポイント引当金	450	460
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	18,655	27,404
再評価に係る繰延税金負債	2,188	2,030
支払承諾	50,290	55,942
負債の部合計	9,578,564	11,417,570

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	74,741	74,741
利益剰余金	148,186	154,102
自己株式	△2,927	△3,153
株主資本合計	341,101	346,792
その他有価証券評価差額金	60,515	84,491
土地再評価差額金	4,395	4,048
退職給付に係る調整累計額	△291	639
その他の包括利益累計額合計	64,619	89,179
新株予約権	84	84
非支配株主持分	3,672	4,580
純資産の部合計	409,476	440,636
負債及び純資産の部合計	9,988,041	11,858,207

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	138,035	135,620
資金運用収益	67,699	66,697
貸出金利息	57,917	58,140
有価証券利息配当金	9,137	7,680
コールローン利息及び買入手形利息	8	△8
預け金利息	425	691
その他の受入利息	209	193
役務取引等収益	29,079	27,900
その他業務収益	36,207	32,595
その他経常収益	5,049	8,425
償却債権取立益	0	0
その他の経常収益	5,048	8,425
経常費用	125,308	119,852
資金調達費用	2,094	1,912
預金利息	361	232
譲渡性預金利息	26	15
コールマネー利息及び売渡手形利息	△1	△2
売現先利息	29	13
債券貸借取引支払利息	20	16
借入金利息	1,653	1,634
その他の支払利息	3	2
役務取引等費用	10,889	11,285
その他業務費用	26,741	28,174
営業経費	70,109	68,345
その他経常費用	15,473	10,134
貸倒引当金繰入額	2,263	7,674
その他の経常費用	13,210	2,459
経常利益	12,726	15,767
特別利益	1,786	242
固定資産処分益	1,786	239
負ののれん発生益	—	2
特別損失	860	1,301
固定資産処分損	241	470
減損損失	618	828
段階取得に係る差損	—	1
税金等調整前当期純利益	13,652	14,708
法人税、住民税及び事業税	5,995	6,863
法人税等調整額	△32	△1,900
法人税等合計	5,963	4,963
当期純利益	7,689	9,745
非支配株主に帰属する当期純利益	124	322
親会社株主に帰属する当期純利益	7,564	9,422

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	7,689	9,745
その他の包括利益	△13,659	25,496
その他有価証券評価差額金	△13,494	24,565
退職給付に係る調整額	△164	930
包括利益	△5,969	35,241
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△6,236	34,330
非支配株主に係る包括利益	266	911

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	121,101	72,485	143,718	△1,260	336,044
当期変動額					
剰余金の配当			△3,929		△3,929
親会社株主に帰属する当期純利益			7,564		7,564
自己株式の取得				△1,710	△1,710
自己株式の処分		4		43	47
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減		2,252			2,252
土地再評価差額金の取崩			833		833
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,256	4,467	△1,666	5,057
当期末残高	121,101	74,741	148,186	△2,927	341,101

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	74,151	5,229	△127	79,253	106	5,657	421,061
当期変動額							
剰余金の配当							△3,929
親会社株主に帰属する当期純利益							7,564
自己株式の取得							△1,710
自己株式の処分							47
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							2,252
土地再評価差額金の取崩							833
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,636	△833	△164	△14,633	△22	△1,985	△16,641
当期変動額合計	△13,636	△833	△164	△14,633	△22	△1,985	△11,584
当期末残高	60,515	4,395	△291	64,619	84	3,672	409,476

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	121,101	74,741	148,186	△2,927	341,101
当期変動額					
剰余金の配当			△3,895		△3,895
親会社株主に帰属する当期純利益			9,422		9,422
自己株式の取得				△228	△228
自己株式の処分				2	2
連結範囲の変動			42		42
土地再評価差額金の取崩			347		347
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	5,916	△225	5,690
当期末残高	121,101	74,741	154,102	△3,153	346,792

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	60,515	4,395	△291	64,619	84	3,672	409,476
当期変動額							
剰余金の配当							△3,895
親会社株主に帰属する当期純利益							9,422
自己株式の取得							△228
自己株式の処分							2
連結範囲の変動							42
土地再評価差額金の取崩							347
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	23,976	△347	930	24,560		908	25,468
当期変動額合計	23,976	△347	930	24,560	—	908	31,159
当期末残高	84,491	4,048	639	89,179	84	4,580	440,636

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,652	14,708
減価償却費	8,028	7,319
減損損失	618	828
負ののれん発生益	—	△2
段階取得に係る差損益(△は益)	—	1
貸倒引当金の増減(△)	△1,190	5,100
賞与引当金の増減額(△は減少)	△147	65
株式給付引当金の増減額(△は減少)	21	70
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△814
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	226	△87
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	52	△441
ポイント引当金の増減額(△は減少)	19	9
資金運用収益	△67,699	△66,697
資金調達費用	2,094	1,912
有価証券関係損益(△)	4,211	△5,736
為替差損益(△は益)	1,249	△1,598
固定資産処分損益(△は益)	△1,545	231
貸出金の純増(△)減	△141,081	△708,271
預金の純増減(△)	259,533	1,045,370
譲渡性預金の純増減(△)	1,177	△4,918
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	88,244	574,291
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	506	△10,462
コールローン等の純増(△)減	△445	107
コールマネー等の純増減(△)	3,875	9,526
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△117,183	249,972
外国為替(資産)の純増(△)減	1,664	△886
外国為替(負債)の純増減(△)	△272	△90
資金運用による収入	69,324	66,195
資金調達による支出	△2,179	△2,013
その他	△10,937	△811
小計	111,819	1,172,877
法人税等の支払額	△5,441	△6,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,377	1,166,084
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△395,743	△521,693
有価証券の売却による収入	165,006	157,227
有価証券の償還による収入	176,224	195,270
有形固定資産の取得による支出	△1,631	△1,816
有形固定資産の売却による収入	4,756	638
無形固定資産の取得による支出	△1,163	△1,172
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△92
その他	—	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,552	△171,637

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	△10,000	△28,000
自己株式の取得による支出	△1,710	△228
自己株式の売却による収入	12	1
配当金の支払額	△3,929	△3,895
非支配株主への配当金の支払額	—	△3
その他	△150	△150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,777	△32,276
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	38,042	962,172
現金及び現金同等物の期首残高	1,595,354	1,633,397
現金及び現金同等物の期末残高	1,633,397	2,595,570

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は、今後一定期間継続すると想定しているものの、国や地方公共団体の経済対策や金融支援等により与信費用への影響は限定的との仮定をおいておりますが、一部の債務者については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた債務者区分の判定や予想損失額の算定をしております。

ただし、上記における仮定は不確実性があり、新型コロナウイルス感染症の状況や経済環境に大幅な変化等が生じた場合には、当該貸倒引当金が増減する可能性があります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループでは、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものとして、「銀行業」及び「リース業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成の会計処理方法と同一であり、報告セグメントの利益は経常利益であります。

なお、セグメント間の内部取引は、実際の取引額に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	107,085	27,786	134,872	3,163	138,035	△0	138,035
セグメント間の内部経常収益	1,645	699	2,345	4,819	7,164	△7,164	—
計	108,730	28,486	137,217	7,983	145,200	△7,165	138,035
セグメント利益	12,627	576	13,203	212	13,416	△689	12,726
セグメント資産	9,954,196	79,795	10,033,992	39,792	10,073,784	△85,743	9,988,041
セグメント負債	9,568,366	71,644	9,640,010	22,970	9,662,981	△84,416	9,578,564
その他の項目							
減価償却費	7,261	764	8,026	46	8,072	△44	8,028
資金運用収益	68,300	10	68,311	142	68,453	△754	67,699
資金調達費用	2,060	304	2,364	115	2,480	△386	2,094
減損損失	345	—	345	273	618	—	618
税金費用	5,446	187	5,633	332	5,966	△3	5,963
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,778	1,056	3,834	24	3,859	△32	3,826

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおりません。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△0百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。

(2) セグメント利益の調整額△689百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

(3) セグメント資産の調整額△85,743百万円及びセグメント負債の調整額△84,416百万円には、セグメント間債権債務相殺消去△82,702百万円が含まれております。

(4) その他の項目の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	102,321	28,915	131,237	4,609	135,846	△226	135,620
セグメント間の内部経常収益	1,676	671	2,347	3,600	5,948	△5,948	—
計	103,998	29,586	133,584	8,210	141,795	△6,175	135,620
セグメント利益	14,119	720	14,839	1,572	16,412	△645	15,767
セグメント資産	11,815,107	78,486	11,893,594	44,838	11,938,432	△80,225	11,858,207
セグメント負債	11,401,367	70,252	11,471,619	25,790	11,497,410	△79,839	11,417,570
その他の項目							
減価償却費	6,521	816	7,338	18	7,356	△36	7,319
資金運用収益	67,449	7	67,456	182	67,639	△941	66,697
資金調達費用	1,880	300	2,180	134	2,315	△402	1,912
減損損失	828	—	828	—	828	—	828
税金費用	4,260	247	4,507	446	4,954	8	4,963
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,943	1,200	4,144	25	4,170	△2	4,167

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおりません。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△226百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。

(2) セグメント利益の調整額△645百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

(3) セグメント資産の調整額△80,225百万円及びセグメント負債の調整額△79,839百万円には、セグメント間債権債務相殺消去△78,138百万円が含まれております。

(4) その他の項目の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	円	1,042.48	1,122.97
1株当たり当期純利益	円	19.39	24.25
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	19.38	24.23

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、当行は、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当行株式を1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。控除した当該自己株式の期末株式数は前連結会計年度413,263株、当連結会計年度1,371,155株であります。

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	409,476	440,636
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	3,756	4,664
（うち新株予約権）	百万円	84	84
（うち非支配株主持分）	百万円	3,672	4,580
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	405,720	435,971
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	株	389,185,717	388,227,635

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、当行は、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当行株式を1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度426,869株、当連結会計年度1,051,089株であります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	7,564	9,422
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	7,564	9,422
普通株式の期中平均株式数	株	389,956,050	388,547,813
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	株	252,772	237,347
うち新株予約権	株	252,772	237,347
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,651,806	2,623,534
現金	96,182	98,167
預け金	1,555,623	2,525,366
コールローン	1,101	544
買入金銭債権	13,775	14,224
商品有価証券	4,275	3,711
商品国債	1,183	862
商品地方債	3,091	2,848
有価証券	1,298,086	1,504,582
国債	385,244	490,219
地方債	375,437	422,893
短期社債	1,999	1,999
社債	319,779	323,998
株式	136,956	174,102
その他の証券	78,667	91,367
貸出金	6,718,936	7,424,406
割引手形	16,646	9,802
手形貸付	226,253	184,997
証書貸付	5,806,922	6,603,711
当座貸越	669,113	625,894
外国為替	7,682	8,569
外国他店預け	7,550	8,368
買入外国為替	132	191
取立外国為替	—	10
その他資産	155,610	138,457
未決済為替貸	405	352
前払費用	2,212	3,035
未収収益	4,292	4,881
金融派生商品	14,890	13,509
金融商品等差入担保金	10,456	4,483
その他の資産	123,354	112,195
有形固定資産	79,934	76,128
建物	33,765	31,827
土地	34,981	32,894
リース資産	4,356	3,765
建設仮勘定	1,335	1,346
その他の有形固定資産	5,495	6,296
無形固定資産	6,392	4,885
ソフトウェア	5,977	4,474
その他の無形固定資産	414	410
前払年金費用	99	—
支払承諾見返	50,290	55,942
貸倒引当金	△25,192	△31,137
資産の部合計	9,962,798	11,823,850

（単位：百万円）

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	8,864,762	9,908,304
当座預金	469,301	538,716
普通預金	6,090,612	7,077,087
貯蓄預金	208,991	220,200
通知預金	10,972	11,387
定期預金	1,906,858	1,886,855
その他の預金	178,026	174,057
譲渡性預金	87,350	82,431
売現先勘定	3,875	13,402
債券貸借取引受入担保金	1,136	251,108
借入金	474,890	1,019,357
借入金	474,890	1,019,357
外国為替	142	51
未払外国為替	142	51
その他負債	61,503	38,485
未決済為替借	846	842
未払法人税等	3,868	3,885
未払費用	1,897	1,795
前受収益	3,134	2,626
金融派生商品	9,750	8,693
金融商品等受入担保金	1,999	1,934
リース債務	4,356	3,765
その他の負債	35,651	14,943
賞与引当金	1,398	1,457
株式給付引当金	93	164
退職給付引当金	33	365
睡眠預金払戻損失引当金	2,330	1,889
ポイント引当金	443	454
繰延税金負債	17,926	25,921
再評価に係る繰延税金負債	2,188	2,030
支払承諾	50,290	55,942
負債の部合計	9,568,366	11,401,367
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	50,005	50,005
資本準備金	50,001	50,001
その他資本剰余金	4	4
利益剰余金	162,678	167,945
利益準備金	6,440	7,219
その他利益剰余金	156,238	160,726
固定資産圧縮積立金	1,042	1,024
繰越利益剰余金	155,195	159,701
自己株式	△2,932	△3,158
株主資本合計	330,852	335,893
その他有価証券評価差額金	59,099	82,456
土地再評価差額金	4,395	4,048
評価・換算差額等合計	63,495	86,504
新株予約権	84	84
純資産の部合計	394,431	422,482
負債及び純資産の部合計	9,962,798	11,823,850

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	108,730	103,998
資金運用収益	68,300	67,449
貸出金利息	58,110	58,380
有価証券利息配当金	9,547	8,193
コールローン利息	8	△8
預け金利息	424	689
その他の受入利息	209	193
役務取引等収益	27,191	25,435
受入為替手数料	8,004	7,908
その他の役務収益	19,187	17,527
その他業務収益	8,286	2,701
外国為替売買益	498	396
国債等債券売却益	5,674	528
国債等債券償還益	41	245
金融派生商品収益	2,071	1,517
その他の業務収益	0	13
その他経常収益	4,952	8,411
償却債権取立益	0	—
株式等売却益	1,290	5,919
その他の経常収益	3,661	2,492
経常費用	96,103	89,879
資金調達費用	2,060	1,880
預金利息	361	232
譲渡性預金利息	26	15
コールマネー利息	△1	△2
売現先利息	29	13
債券貸借取引支払利息	20	16
借用金利息	1,619	1,602
その他の支払利息	3	2
役務取引等費用	12,985	12,380
支払為替手数料	1,274	1,258
その他の役務費用	11,710	11,122
その他業務費用	711	1,010
商品有価証券売買損	26	19
国債等債券売却損	146	902
国債等債券償却	538	72
その他の業務費用	—	15
営業経費	67,108	65,215
その他経常費用	13,238	9,392
貸倒引当金繰入額	1,353	7,641
貸出金償却	0	0
株式等売却損	5,964	4
株式等償却	4,338	21
その他の経常費用	1,581	1,725
経常利益	12,627	14,119

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	1,786	239
固定資産処分益	1,786	239
特別損失	585	1,282
固定資産処分損	239	453
減損損失	345	828
税引前当期純利益	13,829	13,076
法人税、住民税及び事業税	5,514	6,346
法人税等調整額	△6	△2,086
法人税等合計	5,507	4,260
当期純利益	8,321	8,815

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	121,101	50,001	—	50,001	5,654	1,042	150,757	157,453
当期変動額								
剰余金の配当					785		△4,715	△3,929
当期純利益							8,321	8,321
自己株式の取得								
自己株式の処分			4	4				
土地再評価差額金の取崩							833	833
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	4	4	785	—	4,438	5,224
当期末残高	121,101	50,001	4	50,005	6,440	1,042	155,195	162,678

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,265	327,290	72,853	5,229	78,082	106	405,478
当期変動額							
剰余金の配当		△3,929					△3,929
当期純利益		8,321					8,321
自己株式の取得	△1,710	△1,710					△1,710
自己株式の処分	43	47					47
土地再評価差額金の取崩		833					833
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△13,754	△833	△14,587	△22	△14,609
当期変動額合計	△1,666	3,561	△13,754	△833	△14,587	△22	△11,047
当期末残高	△2,932	330,852	59,099	4,395	63,495	84	394,431

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	121,101	50,001	4	50,005	6,440	1,042	155,195	162,678
当期変動額								
剰余金の配当					779		△4,675	△3,895
当期純利益							8,815	8,815
自己株式の取得								
自己株式の処分								
固定資産圧縮積立金の取崩						△17	17	—
土地再評価差額金の取崩							347	347
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	779	△17	4,505	5,267
当期末残高	121,101	50,001	4	50,005	7,219	1,024	159,701	167,945

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△2,932	330,852	59,099	4,395	63,495	84	394,431
当期変動額							
剰余金の配当		△3,895					△3,895
当期純利益		8,815					8,815
自己株式の取得	△228	△228					△228
自己株式の処分	2	2					2
固定資産圧縮積立金の取崩		—					—
土地再評価差額金の取崩		347					347
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			23,357	△347	23,009		23,009
当期変動額合計	△225	5,041	23,357	△347	23,009	—	28,051
当期末残高	△3,158	335,893	82,456	4,048	86,504	84	422,482

2021年3月期
決算説明資料

株式会社 北洋銀行

<目 次>

I.	2021/3期決算の概要	P 1
II.	業績予想	P 8
III.	資料編	P 9
1.	決算の概況	P 9
(1)	損益状況	【単体・連結】 P 9
(2)	有価証券関係損益	【単体】 P 11
(3)	主要勘定残高	【単体】 P 11
(4)	預り資産等残高	【単体】 P 11
(5)	預金者別預金残高	【単体】 P 11
(6)	利鞘	【単体】 P 12
(7)	コアOHR	【単体】 P 12
(8)	ROE	【単体】 P 12
(9)	従業員数・拠点数	【単体】 P 12
(10)	自己資本比率	【単体・連結】 P 13
(11)	繰延税金資産	【単体】 P 14
(12)	有価証券の評価損益	【単体・連結】 P 14
(13)	退職給付関連	【単体】 P 15
2.	貸出金等の状況	P 16
(1)	リスク管理債権の状況	【単体・連結】 P 16
(2)	貸倒引当金の状況	【単体・連結】 P 16
(3)	金融再生法に基づく開示債権	【単体】 P 17
(4)	金融再生法に基づく開示債権の保全状況	【単体】 P 17
(5)	不良債権最終処理額	【単体】 P 17
(6)	開示債権の状況	【単体】 P 18
(7)	個人向けローン残高	【単体】 P 18
(8)	中小企業等貸出金	【単体】 P 18
(9)	業種別貸出金残高	【単体】 P 19

I. 2021年3月期決算の概要

1. 要点【単体】

- 前年比 コロナ禍による厳しい環境が続く中、有価証券利息配当金や役務取引等利益の減少を経費の削減ではカバーしきれず、コア業務純益は減益となりました。一方、経常利益・当期純利益は、貸倒償却引当費用が増加したものの、市況の回復などに伴う有価証券関係損益の増加により増益となりました。
- 業績予想比 コロナ関連融資に伴う貸出金利息の増加や計画を上回る経費削減のほか、有価証券関係損益の増加により、コア業務純益、経常利益、当期純利益ともに業績予想を上回りました。

(単位：億円)

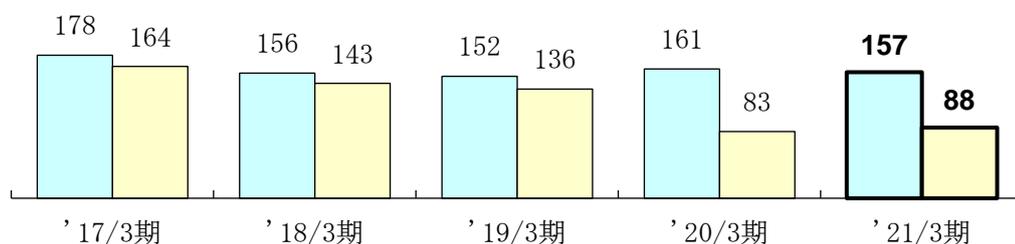
	2020/3期	2021/3期	前年比	業績予想 (2020.5.12公表)	業績予想比
コア業務粗利益	829	805	△24	793	12
コア業務純益	161	157	△3	121	36
経常利益	126	141	14	126	15
当期純利益	83	88	4	85	3
資金量平残	87,713	96,203	8,490		
貸出金平残	66,576	71,315	4,738		
自己資本比率(%) (期末時点)	12.30%	12.07%	△0.23%		
ROE (%)	2.08%	2.15%	0.07%		

(注) 資金量 = 預金 + 譲渡性預金

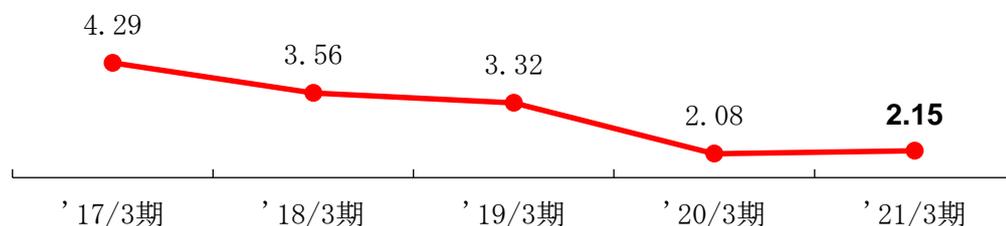
$$ROE = \frac{\text{当期純利益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$$

○コア業務純益・当期純利益の推移(億円)

□ コア業務純益 □ 当期純利益



○ROEの推移(%)



2. 収益【単体】

- コア業務粗利益は、利回り低下に伴う有価証券利息配当金の減少や対面取引制約の影響などによる役務取引等利益の減少を主因に、前年比 24 億円の減少となりました。
- コア業務純益は、幅広い項目にわたる物件費の削減や人員の自然減など、経費削減に努めたものの、コア業務粗利益の減少をカバーしきれず、前年比 3 億円の減少となりました。
- 経常利益・当期純利益は、予防的な引当により貸倒償却引当費用が増加したものの、市況回復に伴う株式売却等により、前年比それぞれ 14 億円、4 億円の増加となりました。

【単体】

(単位：億円)

	2020/3期	2021/3期	前年比
コア業務粗利益	829	805	△24
資金利益	662	655	△6
役務取引等利益	142	130	△11
その他業務利益	25	18	△6
経費（除く臨時処理分）（△）	668	647	△21
（コアOHR）（%）	(80.59%)	(80.41%)	(△0.18%)
人件費	279	275	△3
物件費	345	325	△19
税金	44	46	1
コア業務純益	161	157	△3
除く投資信託解約損益	160	157	△2
貸倒償却引当費用（△）	19	80	60
有価証券関係損益	△39	56	96
その他臨時損益	24	6	△18
経常利益	126	141	14
当期純利益	83	88	4
実質業務純益	211	155	△55

(注) その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません。
 実質業務純益＝コア業務純益＋国債等債券関係損益

【連結】

(単位：億円)

	2020/3期	2021/3期	前年比
連結コア粗利益	882	860	△22
経常利益	127	157	30
親会社株主に帰属する当期純利益	75	94	18
連結コア業務純益	183	181	△1
除く投資信託解約損益	182	181	△1
連結実質業務純益	233	179	△54

(注) 連結コア粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益（その他業務利益は国債等債券関係損益を含みません）
 連結コア業務純益＝連結コア粗利益－経費（除く臨時処理分）、連結実質業務純益＝連結コア業務純益＋国債等債券関係損益

3. 資金・貸出金【単体】

(1) 資金量

- 資金量は、平残で前年比 8,490 億円増加（年率+9.6%）、末残は前年比 1 兆 386 億円増加（年率+11.6%）しました。先行き不透明な状況が続く中、資金繰りに備えた手元流動性資金の滞留や定額給付金の影響などからすべてのセクターで伸長しました。
- 預り資産残高は、投資信託において、対面取引制約などに伴い販売額が減少したものの、市況回復により時価額が上昇したことから、前年比 213 億円増加しました。

【平残】

(単位：億円)

	2020/3期	2021/3期	前年比	年率(%)
資金量	87,713	96,203	8,490	9.6%
(利回り) (%)	(0.00%)	(0.00%)	(△0.00%)	-
法人預金	24,198	27,493	3,295	13.6%
個人預金	57,661	61,372	3,710	6.4%
地方公共団体・金融預金	5,853	7,337	1,484	25.3%

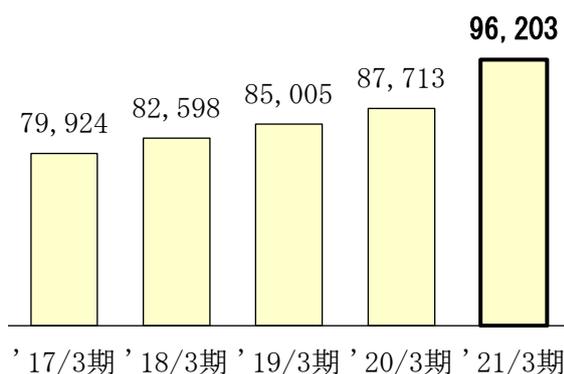
【末残】

(単位：億円)

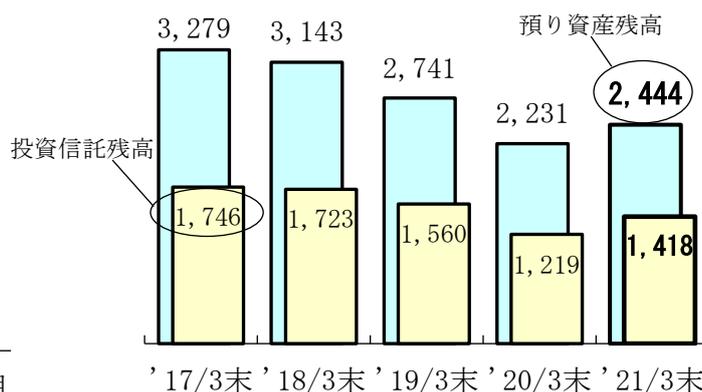
	2020/3末	2021/3末	前年比	年率(%)
資金量	89,521	99,907	10,386	11.6%
預り資産	2,231	2,444	213	9.5%
公共債保護預り	1,011	1,025	14	1.4%
投資信託	1,219	1,418	199	16.3%
計	91,752	102,352	10,600	11.5%

(注) 預り資産 = 公共債保護預り + 投資信託
投資信託は時価による表示としています。

○ 資金量平残の推移(億円)



○ 預り資産・投資信託残高の推移(億円)



(2)貸出金

- 貸出金は、コロナ関連融資の取組みを主因として、平残で前年比4,738億円増加（年率+7.1%）、末残は前年比7,054億円増加（年率+10.4%）しました。セクター別では、平残・末残ともに、すべてのセクターで前年を上回りました。
- 中小企業等貸出金の末残は、コロナ関連融資の伸長や個人向け住宅ローンの増加を主因として、前年比3,475億円増加（年率+9.3%）しました。
- 貸出金利回りは、低金利政策の長期化の影響などから、個人向けや地方公共団体等向け貸出の利回り低下が続き、貸出全体で前年比0.06%ポイント低下しました。

【平残】

(単位：億円)

	2020/3期	2021/3期	前年比	年率(%)
貸出金	66,576	71,315	4,738	7.1%
(利回り) (%)	(0.87%)	(0.81%)	(△0.06%)	-
事業者	27,234	29,671	2,437	8.9%
個人	18,523	19,178	655	3.5%
住宅ローン	17,150	17,853	702	4.1%
コンシューマーファイナンス	1,373	1,325	△47	△3.4%
地方公共団体等	20,819	22,464	1,645	7.9%

(注) 住宅ローンはアパートローンを含みます。コンシューマーファイナンスはマイカーローン、カードローンなどの総称です。

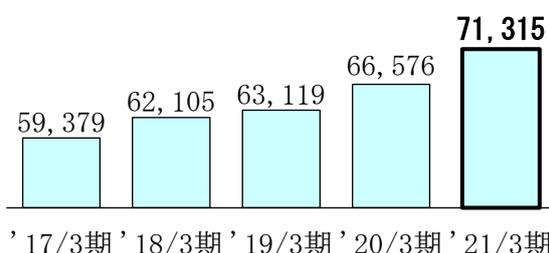
【末残】

(単位：億円)

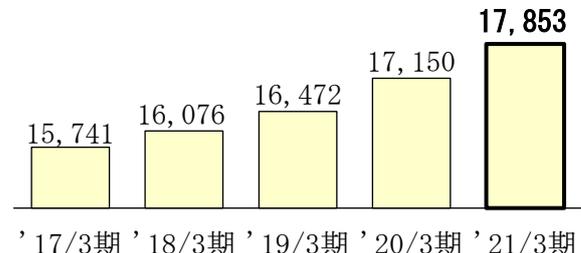
	2020/3末	2021/3末	前年比	年率(%)
貸出金	67,189	74,244	7,054	10.4%
事業者	27,212	30,419	3,206	11.7%
個人	18,920	19,603	683	3.6%
地方公共団体等	21,056	24,221	3,165	15.0%
中小企業等貸出金	37,250	40,726	3,475	9.3%
北海道内向け貸出金	53,888	57,665	3,776	7.0%

(注) 中小企業等 = 資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業および個人
末残、平残とも地方公共団体等は国及び土地開発公社向けを含みます。

○貸出金平残の推移(億円)



○住宅ローン平残の推移(億円)



4. 役務利益【単体】

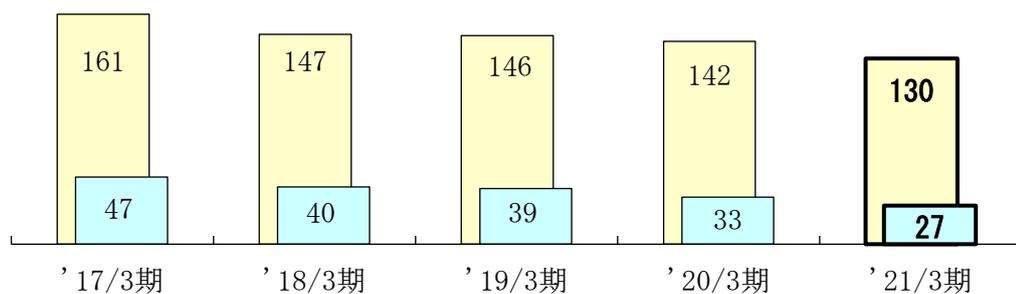
- 役務取引等収益は、コロナ禍における対面取引制約や保険商品の料率低下などに伴う預り資産販売手数料の減少に加え、外出自粛に伴うATM関係手数料の減少や、M&A支援業務を子会社に移管した影響もあり、前年比17億円減少しました。
- 役務取引等費用は、住宅ローン残高の増加に伴い団信保険料が増加したものの、ローン保証料率の見直しに伴う保証料の減少を主因として、前年比6億円減少しました。
- 以上の結果、役務取引等利益は前年比11億円減少しました。

(単位：億円)

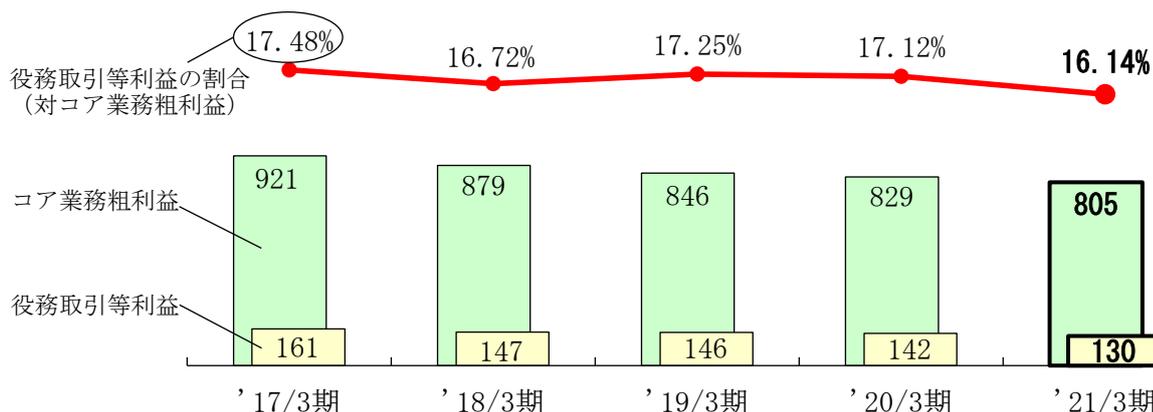
	2020/3期	2021/3期	前年比
役務取引等収益	271	254	△17
うち受入為替手数料	80	79	△0
うち投資信託	14	12	△1
うち個人年金保険等	19	14	△4
役務取引等費用	129	123	△6
うち団信保険料	48	52	3
うち保証料	46	37	△8
役務取引等利益	142	130	△11

○役務取引等利益の推移(億円)

■役務取引等利益 □投資信託+個人年金保険等



○コア業務粗利益と役務取引等利益の推移(億円)



5. 有価証券【単体】

- 取得原価は、長期国債の購入などにより前期末比 1,726 億円増加しました。
- 評価損益は、市況回復の影響による株式の評価益増加を主因として、前期末比 332 億円増加しました。
- 円債デュレーションは、長期国債の購入などにより 7.76 年となりました。

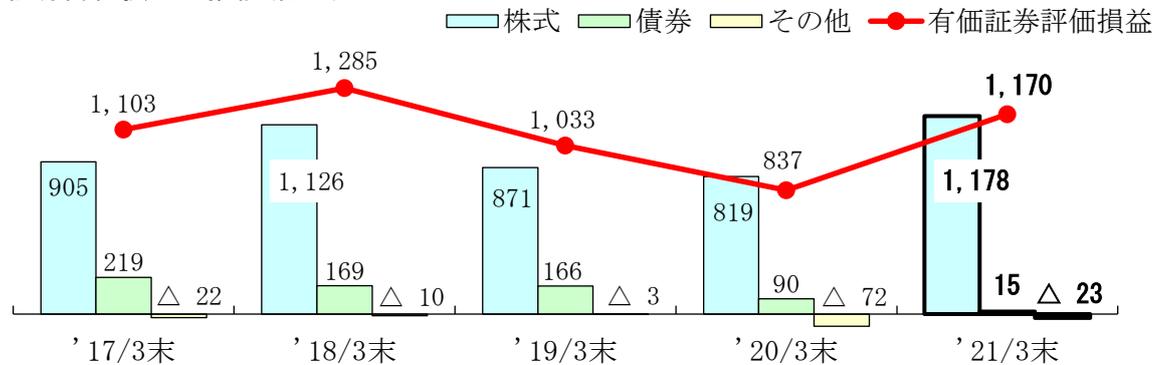
有価証券の内訳

(単位：億円)

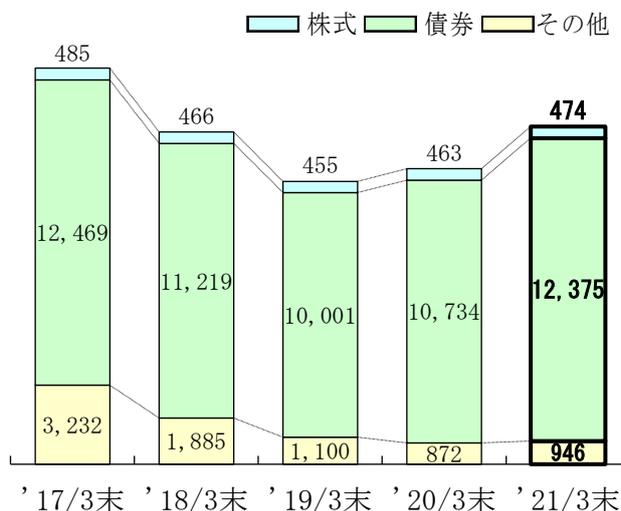
	2020/3末		2021/3末		前年比	
	取得原価	評価損益	取得原価	評価損益	取得原価	評価損益
株式	463	819	474	1,178	11	359
債券	10,734	90	12,375	15	1,641	△74
その他	872	△72	946	△23	74	48
合計	12,069	837	13,796	1,170	1,726	332
日経平均株価 (円)	18,917		29,178		10,261	
新発 10 年国債利回り (%)	0.005%		0.120%		0.115%	

(注) 商品有価証券、投資事業有限責任組合は除きます。

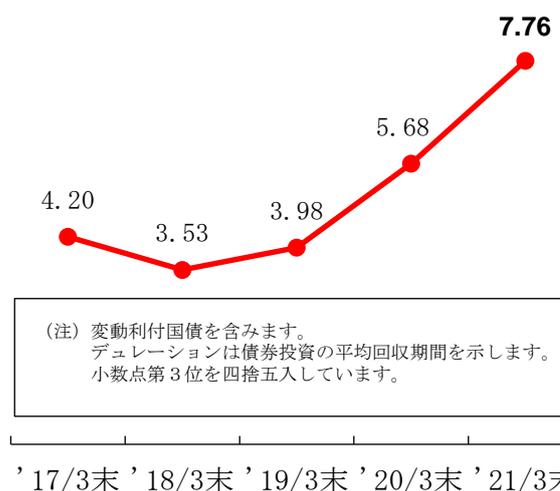
○有価証券評価損益の推移 (億円)



○有価証券取得原価の推移 (億円)



○円債デュレーション推移 (年)



(注) 変動利付国債を含みます。
デュレーションは債券投資の平均回収期間を示します。
小数点第3位を四捨五入しています。

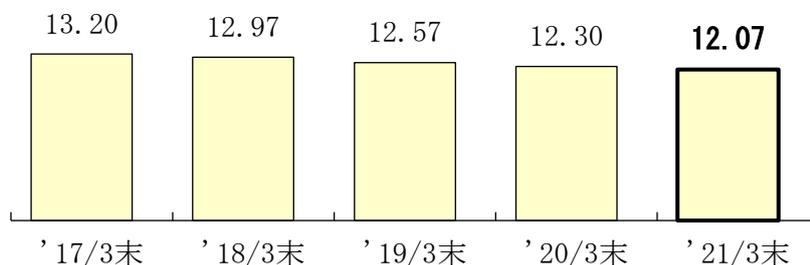
6. 自己資本比率（国内基準）

（単位：億円）

	【単体】			【連結】		
	2020/3末	2021/3末	前年比	2020/3末	2021/3末	前年比
自己資本比率(%)	12.30%	12.07%	△0.23%	12.61%	12.41%	△0.20%
自己資本	3,387	3,329	△58	3,554	3,496	△57
リスク・アセット等	27,535	27,577	42	28,179	28,150	△28

（注）基礎的内部格付手法により算出しています。

○自己資本比率【単体】の推移(%)



■自己資本比率は、自己資本に加算されていた劣後特約付借入金の一部返済により、単体、連結とも低下しましたが、引き続き高い水準を維持しています。

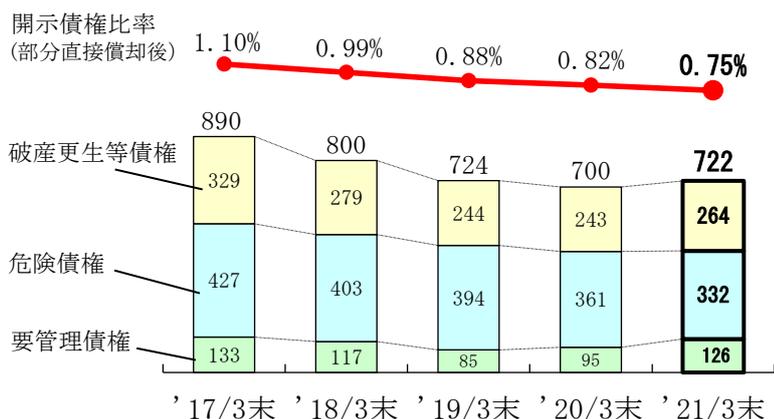
7. 金融再生法開示債権【単体】

（単位：億円）

	2020/3末	2021/3末	前年比
破産更生等債権	243	264	20
危険債権	361	332	△28
要管理債権	95	126	30
金融再生法開示債権	700	722	22
（開示債権比率）	（1.01%）	（0.94%）	（△0.07%）
部分直接償却後（※）	0.82%	0.75%	△0.07%

（※）部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数を記載しています。

○開示債権の推移(億円)



■開示債権額は、コロナ禍の影響を受けたお取引先へのご支援などから微増しましたが、企業倒産の減少などから、低水準を維持しています。

■開示債権比率は、貸出金増加の中でも0.07ポイント低下しており、引続き高い健全性を確保しています。

II. 業績予想

- 2022/3期は、中期経営計画「共創の深化」の2年目となります。コロナ禍による厳しい環境が続いていますが、昨年度改定した経営理念のもと、WEB会議など非対面ツールも活用しながら、お客さまへの深度あるコンサルティングを実践し、コロナ禍におけるお取引先の新たなビジネススタイルに寄与するビジネスマッチングや人財紹介支援など、多様なニーズや課題にお応えする最適なサービス・ソリューションの提供を通じて、当行グループの収益力向上や道内経済の活性化につなげてまいります。また、デジタル化に対応したサービスの拡充や業務効率化を一層進め、コスト削減や生産性向上に努めてまいります。
- これらの取組みを中心に進め、通期の業績予想は単体の当期純利益を95億円、連結の親会社株主に帰属する当期純利益を91億円と予想しております。なお、本業績予想は現時点での情報を前提とした見通しであり、今後のコロナ禍の状況などによっては、実際の業績は異なる可能性があります。

【単体】

(単位：億円)

	中間期			通期		
	2020/9期 (実績)	2021/9期 (予想)	前年比	2021/3期 (実績)	2022/3期 (予想)	前年比
経常収益	529	492	△36	1,039	960	△79
コア業務粗利益	399	408	9	805	807	1
経費(除く臨時処理分)(△)	329	320	△8	647	634	△13
コア業務純益	70	88	17	157	172	15
除く投資信託解約損益	70	88	17	157	172	15
貸倒償却引当費用(△)	13	25	11	80	50	△30
経常利益	95	72	△22	141	142	1
当期(中間)純利益	66	48	△17	88	95	7

【連結】

(単位：億円)

	中間期			通期		
	2020/9期 (実績)	2021/9期 (予想)	前年比	2021/3期 (実績)	2022/3期 (予想)	前年比
経常収益	680	637	△42	1,356	1,266	△89
連結コア粗利益	421	426	4	860	857	△2
経費(除く臨時処理分)(△)	344	337	△6	678	667	△11
貸倒償却引当費用(△)	15	31	16	85	65	△19
経常利益	99	65	△34	157	141	△16
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	65	40	△24	94	91	△3
連結コア業務純益	77	88	10	181	190	9
除く投資信託解約損益	77	88	10	181	190	9

Ⅲ. 資料編

1. 決算の概況

(1) 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3期	2021/3期	前年比
業務粗利益	88,021	80,315	△7,706
除く国債等債券関係損益	82,990	80,516	△2,474
国内業務粗利益	84,940	79,378	△5,562
資金利益	65,648	65,172	△476
役務取引等利益	14,014	12,912	△1,102
その他業務利益	5,276	1,294	△3,982
うち国債等債券関係損益	3,231	△201	△3,432
国際業務粗利益	3,080	936	△2,144
資金利益	591	396	△195
役務取引等利益	191	143	△48
その他業務利益	2,298	396	△1,902
うち国債等債券関係損益	1,799	—	△1,799
経費 (除く臨時処理分) △	66,886	64,745	△2,141
人件費 △	27,919	27,573	△346
物件費 △	34,530	32,540	△1,990
税金 △	4,436	4,631	195
実質業務純益 (注1)	21,134	15,570	△5,564
コア業務純益 (注2)	16,103	15,771	△332
除く投資信託解約損益	16,020	15,771	△249
一般貸倒引当金繰入額 ① △	△439	2,194	2,633
業務純益 (注3)	21,573	13,376	△8,197
うち国債等債券関係損益	5,031	△201	△5,232
臨時損益	△8,946	742	9,688
貸倒損失額 ② △	2,431	5,845	3,414
貸出金償却 △	0	0	△0
個別貸倒引当金繰入額 △	1,792	5,447	3,655
債権売却損 △	355	169	△186
その他 △	282	228	△54
貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
償却債権取立益 ④	0	—	△0
株式等関係損益	△9,012	5,893	14,905
その他臨時損益	2,496	694	△1,802
経常利益	12,627	14,119	1,492
特別損益	1,201	△1,042	△2,243
うち固定資産処分損益	1,546	△214	△1,760
うち減損損失 △	345	828	483
税引前当期純利益	13,829	13,076	△753
法人税、住民税及び事業税 △	5,514	6,346	832
法人税等調整額 △	△6	△2,086	△2,080
当期純利益	8,321	8,815	494
貸倒償却引当費用 ①+②-③-④ △	1,991	8,039	6,048

(注) 1. 実質業務純益＝業務粗利益－経費 (除く臨時処理分)

2. コア業務純益＝業務粗利益 (除く国債等債券関係損益)－経費 (除く臨時処理分)

3. 業務純益＝業務粗利益－経費 (除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額

【連結】

(単位：百万円)

	2020/3期	2021/3期	前年比
連結粗利益（注1）	93,259	85,821	△7,438
除く国債等債券関係損益	88,228	86,022	△2,206
資金利益	65,605	64,785	△820
役務取引等利益	18,189	16,614	△1,575
その他業務利益	9,465	4,421	△5,044
うち国債等債券関係損益	5,031	△201	△5,232
営業経費	△70,109	68,345	△1,764
その他経常損益	△10,424	△1,708	8,716
貸倒償却引当費用	△3,710	8,504	4,794
貸出金償却	△67	21	△46
個別貸倒引当金繰入額	△2,755	5,724	2,969
債権売却損	△1,098	581	△517
その他	△282	228	△54
一般貸倒引当金繰入額	△492	1,949	2,441
貸倒引当金戻入益	—	—	—
償却債権取立益	0	0	0
株式等関係損益	△9,242	5,938	15,180
その他の経常損益	2,529	858	△1,671
経常利益	12,726	15,767	3,041
特別損益	926	△1,059	△1,985
税金等調整前当期純利益	13,652	14,708	1,056
法人税、住民税及び事業税	△5,995	6,863	868
法人税等調整額	△32	△1,900	△1,868
非支配株主に帰属する当期純利益	△124	322	198
親会社株主に帰属する当期純利益	7,564	9,422	1,858
連結実質業務純益（注2）	23,371	17,947	△5,424
連結業務純益（注3）	23,863	15,997	△7,866
連結コア業務純益（注4）	18,340	18,148	△192
除く投資信託解約損益	18,257	18,148	△109

(注) 1. 連結粗利益 = [資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)]
+ [役務取引等収益 - 役務取引等費用] + [その他業務収益 - その他業務費用]

2. 連結実質業務純益 = 連結粗利益 - 経費（除く臨時処理分）

3. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 経費（除く臨時処理分） - 一般貸倒引当金繰入額

4. 連結コア業務純益 = 連結粗利益（除く国債等債券関係損益） - 経費（除く臨時処理分）

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2020/3期	2021/3期	前年比
連結子会社数	5	6	1
持分法適用会社数	—	—	—

(注) 2020/9期から北海道共創パートナーズを連結子会社としています。

(2) 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3期	2021/3期	前年比
国債等債券関係損益 ①	5,031	△201	△5,232
売却益	5,674	528	△5,146
償還益	41	245	204
売却損	146	902	756
償還損	—	—	—
償却	538	72	△466
株式等関係損益 ②	△9,012	5,893	14,905
売却益	1,290	5,919	4,629
売却損	5,964	4	△5,960
償却	4,338	21	△4,317
有価証券関係損益計 ①+②	△3,980	5,692	9,672

(3) 主要勘定残高

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3期	2021/3期	前年比
末残			
資金量	8,952,112	9,990,736	1,038,624
貸出金	6,718,936	7,424,406	705,470
有価証券	1,298,086	1,504,582	206,496
平残			
資金量	8,771,301	9,620,381	849,080
貸出金	6,657,669	7,131,548	473,879
有価証券	1,195,632	1,288,406	92,774

(注) 資金量＝預金＋譲渡性預金

(4) 預り資産等残高

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3末	2021/3末	前年比
預り資産	223,118	244,495	21,377
公共債保護預り	101,129	102,596	1,467
投資信託	121,989	141,899	19,910
個人年金保険等	723,415	748,858	25,443

(注) 預り資産＝公共債保護預り＋投資信託
投資信託は時価による表示としています。
個人年金保険等は販売累計額を記載しています。

(5) 預金者別預金残高（含む譲渡性預金）

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3末	2021/3末	前年比
個人	5,842,051	6,301,018	458,967
法人	2,429,168	2,951,805	522,637
公金	560,460	616,389	55,929
金融	120,432	121,522	1,090
合計	8,952,112	9,990,736	1,038,624

(6) 利鞘

【単体】

(単位：%)

	全 店			国内業務部門		
	2020/3期	2021/3期	前年比	2020/3期	2021/3期	前年比
資金運用利回 ①	0.81	0.72	△0.09	0.80	0.72	△0.08
貸出金利回 ②	0.87	0.81	△0.06	0.87	0.81	△0.06
有価証券利回	0.79	0.63	△0.16	0.77	0.62	△0.15
資金調達原価 ③	0.74	0.63	△0.11	0.72	0.62	△0.10
預金等利回 ④	0.00	0.00	△0.00	0.00	0.00	△0.00
外部負債利回	0.38	0.20	△0.18	0.38	0.20	△0.18
預貸金レート差 ②-④	0.87	0.81	△0.06	0.87	0.81	△0.06
総資金利鞘 ①-③	0.07	0.09	0.02	0.08	0.10	0.02

(7) コアOHR

【単体】

(単位：%)

	2020/3期	2021/3期	前年比
コアOHR	80.59	80.41	△0.18

(注) コアOHR = 経費 (除く臨時処理分) ÷ 業務粗利益 (除く国債等債券関係損益) × 100

(8) ROE

【単体】

(単位：%)

	2020/3期	2021/3期	前年比
業務純益ベース	5.39	3.27	△2.12
当期純利益ベース	2.08	2.15	0.07

(注) ROE = $\frac{\text{業務純益 (当期純利益)}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$

(9) 従業員数・拠点数

【単体】

従業員数 (就業人員)

(単位：人)

	2020/3末	2021/3末	前年比
従業員数	2,770	2,695	△75

拠点数

(単位：店、カ所)

	2020/3末	2021/3末	前年比
店舗数	171	171	—
他海外駐在員事務所	3	3	—

(注) 店舗数：出張所を含む有人店舗及び振込専用店舗

(10) 自己資本比率（国内基準）

○自己資本比率は、バーゼルⅢに基づき算出しています。なお、自己資本の構成について、インターネット上の当行ウェブサイト (<https://www.hokuyobank.co.jp/>) にて開示しています。

【単体】

(単位：百万円)

		2020/3末	2021/3末	前年比
① 自己資本比率	②/⑤	12.30%	12.07%	△0.23%
② 自己資本の額	③-④	338,709	332,900	△5,809
③ コア資本に係る基礎項目の額		357,786	349,860	△7,926
④ コア資本に係る調整項目の額		19,076	16,960	△2,116
⑤ リスク・アセット等の額の合計額		2,753,577	2,757,794	4,217
⑥ 総所要自己資本額		110,143	110,311	168

【連結】

(単位：百万円)

		2020/3末	2021/3末	前年比
① 自己資本比率	②/⑤	12.61%	12.41%	△0.20%
② 自己資本の額	③-④	355,408	349,632	△5,776
③ コア資本に係る基礎項目の額		368,747	362,268	△6,479
④ コア資本に係る調整項目の額		13,339	12,635	△704
⑤ リスク・アセット等の額の合計額		2,817,956	2,815,088	△2,868
⑥ 総所要自己資本額		112,718	112,603	△115

(11) 繰延税金資産<繰延税金資産・負債の発生原因別内訳>

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3末	2021/3末	前年比
繰延税金資産合計 ①	7,158	9,079	1,921
貸倒引当金	6,856	8,978	2,122
有価証券評価損	4,069	3,817	△252
退職給付引当金	1,297	1,364	67
税務上の繰越欠損	—	—	—
その他	3,892	4,053	161
評価性引当額	△8,957	△9,135	△178
繰延税金負債合計 ②	25,084	35,000	9,916
その他有価証券評価差額金	24,629	34,552	9,923
その他	455	447	△8
繰延税金資産(△は負債)の純額 ①-②	△17,926	△25,921	△7,995

(12) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関係会社株式	原価法

② 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3末			2021/3末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	前年比	評価益	評価損
その他有価証券	83,718	93,661	9,943	117,003	33,285	128,241	11,238
株式	81,900	82,150	249	117,827	35,927	117,929	102
債券	9,023	10,861	1,838	1,561	△7,462	7,968	6,407
その他	△7,205	650	7,855	△2,385	4,820	2,343	4,729

(注) 「その他有価証券」については、時価評価していますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しています。

【連結】

(単位：百万円)

	2020/3末			2021/3末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	前年比	評価益	評価損
その他有価証券	88,061	98,044	9,983	123,150	35,089	134,414	11,263
株式	86,243	86,533	289	123,974	37,731	124,101	127
債券	9,023	10,861	1,838	1,561	△7,462	7,968	6,407
その他	△7,205	650	7,855	△2,385	4,820	2,343	4,729

(13) 退職給付関連

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3末	2021/3末	前年比
退職給付債務 ① (割引率)	20,393 (0.8%)	20,209 (0.8%)	△184 (-%)
年金資産 ② (うち退職給付信託の年金資産)	20,040 (4,852)	20,762 (4,562)	722 (△290)
会計基準変更時差異の未処理額 ③	—	—	—
未認識数理計算上の差異 ④	419	△918	△1,337
未認識過去勤務債務 ⑤	—	—	—
前払年金費用 ⑥	99	—	△99
退職給付引当金(末残) ①-②-③-④-⑤+⑥	33	365	332

	2020/3期	2021/3期	前年比
退職給付費用	2,002	2,192	190
勤務費用	1,122	1,093	△29
利息費用	164	163	△1
期待運用収益	△312	△303	9
過去勤務債務の費用処理額	—	—	—
数理計算上の差異の費用処理額	182	419	237
会計基準変更時差異の費用処理額	—	—	—
その他	844	820	△24

(注) その他には確定拠出制度に係る退職給付費用が含まれています。

2. 貸出金等の状況

○部分直接償却：未実施

※部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数も以下の各表で記載しています。

○未収利息不計上基準：自己査定に基づく債務者区分

(1) リスク管理債権の状況

【単体】

【連結】

(単位：百万円、%)

	2020/3末	2021/3末	前年比	2020/3末	2021/3末	前年比
破綻先債権	2,260	1,018	△1,242	3,407	2,042	△1,365
延滞債権	57,905	58,032	127	58,594	58,502	△92
3カ月以上延滞債権	561	231	△330	565	233	△332
貸出条件緩和債権	8,996	12,396	3,400	8,998	12,396	3,398
合 計	69,723	71,678	1,955	71,565	73,173	1,608
部分直接償却後	56,673	57,033	360	57,766	57,807	41
貸出金残高（未残）	6,718,936	7,424,406	705,470	6,659,161	7,367,433	708,272

(貸出金残高比)

	2020/3末	2021/3末	前年比	2020/3末	2021/3末	前年比
破綻先債権	0.03	0.01	△0.02	0.05	0.02	△0.03
延滞債権	0.86	0.78	△0.08	0.87	0.79	△0.08
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	△0.00	0.00	0.00	△0.00
貸出条件緩和債権	0.13	0.16	0.03	0.13	0.16	0.03
合 計	1.03	0.96	△0.07	1.07	0.99	△0.08

(2) 貸倒引当金の状況

【単体】

【連結】

(単位：百万円、%)

	2020/3末	2021/3末	前年比	2020/3末	2021/3末	前年比
貸倒引当金	25,192	31,137	5,945	32,604	37,704	5,100
一般貸倒引当金	7,032	9,226	2,194	10,284	12,234	1,950
個別貸倒引当金	18,160	21,911	3,751	22,320	25,470	3,150
引当率	36.13	43.43	7.30	45.55	51.52	5.97

(注) 引当率=貸倒引当金÷リスク管理債権×100

(3) 金融再生法に基づく開示債権

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020/3末	2021/3末	前年比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	24,388	26,430	2,042
危険債権	36,119	33,223	△2,896
要管理債権	9,557	12,627	3,070
合計 (A)	70,065	72,281	2,216
部分直接償却後	56,944	57,573	629
正常債権	6,842,875	7,539,212	696,337
総与信額 (B)	6,912,940	7,611,493	698,553
部分直接償却後	6,899,819	7,596,786	696,967
開示債権比率	1.01	0.94	△0.07
部分直接償却後	0.82	0.75	△0.07

(注) 開示債権比率 = (A) ÷ (B) × 100

(4) 金融再生法に基づく開示債権の保全状況 (2021/3末)

【単体】

(単位：百万円、%)

	担保・保証等	貸倒引当金	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,165	16,264	100.00	100.00
危険債権	22,620	5,640	53.19	85.06
要管理債権	5,075	1,268	16.79	50.23
合計	37,860	23,173	67.32	84.44

(注) 引当率 = 貸倒引当金 ÷ (債権額 - 担保・保証等) × 100

保全率 = (担保・保証等 + 貸倒引当金) ÷ 債権額 × 100

(参考) 開示債権の保全状況の推移

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020/3末	2021/3末	前年比
保全額	54,990	61,034	6,044
担保・保証等	35,876	37,860	1,984
貸倒引当金	19,113	23,173	4,060
開示債権 合計	70,065	72,281	2,216
保全率	78.48	84.44	5.96
引当率	55.90	67.32	11.42

(5) 不良債権最終処理額

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3期	2021/3期	前年比
債権処理額	2,930	2,118	△812
直接償却額	517	97	△420
債権放棄額	—	—	—
債権売却額	2,413	2,020	△393

(6) 開示債権の状況 (2021/3末)

【単体】

(単位：億円、%)

自己査定 与信残高	分類額				金融再生法 開示債権額	担保・ 保証等	貸倒 引当金	引当率	保全率
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 11 [7]	6 [3]	4	—	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 264 [117]	101	162	100.00	100.00
実質破綻先 253 [109]	195 [51]	58	—	—	危険債権 332	226	56	53.19	85.06
破綻懸念先 332	178	106	47						
要 注 意 先	要管理先 344	35	309						
	要管理先 以外 4,761	1,817	2,943		合計 (A) 722 [575]	378	231	67.32	84.44
正常先 70,412	70,412				正常債権 75,392	※総与信に占める開示債権の比率			
合 計 76,114 [75,967]	72,645 [72,498]	3,422	47	—	総与信 (B) 76,114 [75,967]	開示債権比率(A/B)		0.94	
						部分直接償却後		0.75	

(注) 1. 破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

2. 部分直接償却は未実施ですが、参考として [] 内に部分直接償却を実施した場合の計数を記載しています。

(7) 個人向けローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3末	2021/3末	前年比
個人向けローン残高	1,869,473	1,941,269	71,796
住宅ローン残高	1,755,308	1,830,303	74,995
その他ローン残高	114,165	110,966	△3,199

(8) 中小企業等貸出金

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020/3末	2021/3末	前年比
中小企業等貸出金残高	3,725,018	4,072,603	347,585
貸出金に占める割合	55.44	54.85	△0.59

(9) 業種別貸出金残高

【単体】

(単位：百万円)

	2020/3 末	2021/3 末	前年比
貸出金計	6,718,936	7,424,406	705,470
製造業	372,012	413,366	41,354
農業, 林業	28,997	29,597	600
漁業	1,460	1,702	242
鉱業, 採石業, 砂利採取業	3,380	3,914	534
建設業	192,191	260,201	68,010
電気・ガス・熱供給・水道業	91,722	93,160	1,438
情報通信業	37,724	48,988	11,264
運輸業, 郵便業	183,190	231,356	48,166
卸売業, 小売業	505,773	552,237	46,464
金融業, 保険業	246,554	223,820	△22,734
不動産業, 物品賃貸業	672,589	701,747	29,158
各種サービス業	519,691	603,668	83,977
地方公共団体等	2,074,038	2,391,136	317,098
その他	1,789,609	1,869,506	79,897

(業種別リスク管理債権)

(単位：百万円)

	2020/3 末	2021/3 末	前年比
貸出金計	69,723	71,678	1,955
製造業	12,236	12,201	△35
農業, 林業	2,135	2,268	133
漁業	60	50	△10
鉱業, 採石業, 砂利採取業	10	67	57
建設業	5,736	6,268	532
電気・ガス・熱供給・水道業	420	394	△26
情報通信業	156	166	10
運輸業, 郵便業	706	2,069	1,363
卸売業, 小売業	15,820	15,995	175
金融業, 保険業	148	115	△33
不動産業, 物品賃貸業	8,406	5,553	△2,853
各種サービス業	11,364	15,319	3,955
地方公共団体等	—	—	—
その他	12,519	11,208	△1,311